



R8. 9月29日 21号
文責：園田

気づいてつながる (ニエログ)

ココログは、児童生徒が毎日の気持ちや短時間で入力し、職員が子どもたちの変化やSOSのサインに早く気づくための「心の健康観察」です。診断や評価ではなく、声かけ・見守り・相談・支援につなげる入口として活用します。

子どもたちは、「朝」と「帰り」に入ります。登校後、自分の端末から今の気持ちを運び、

めに役立っています。

● 朝の入力後にクラス全体を確認。「いつもと違う」「気になる」子をチェックします。

● 気になる入力がある

れば、早めに個別に声をかけます。

●要観察児童は担任

一人で抱えず、養護教諭、学年部、管理職等チームでと共有し、必要な支援体制を整えます。

● 帰りの入力で一日

の変化を確認し、翌日の見守りにもつなげます。

☆ P T C A 作業

10月4日(日)に右記の作業を6時半から行います。夏休み期間中は地震で中止せざるを得なくなり、今回はたくさんの方の手が必要です。子どもたちには愛校心と奉仕の心を育てる意味で、是非参加させていただきたいと思ひます。公私ともにご多用と思ひますが保護者の皆様もご参加をよろしく願ひいたします。

「入力させること」ではなく、子どもへの声かけのきつかけに「気づいて、つながること」を大切にします。

ダブルット端末入れ替え

ト端末が入れ替えの時期を迎える。このたび新しいタブレット端末が入りました。職員とICT支援員が初期状態から、使える状態にする設定も終了しました。本校では今後、「読み解く力」を高める授業力向上の研究と同時に、新しい学習指導要領を見据えて、「AIを含むデジタル学習基盤の活用」を目指します。AIの活用は、これまでの「一斉授業」の限界を打破し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるための強力な鍵となるからです。



初期設定をする4年1組の子どもたち

順調な生長の影で

熊本地震によって学校の水が出なくなり、5年生の稲作体験

☆大事なお知らせ

学校ホームへのシのメニニ

欄に「（教育活動中）地震が発生し

たときの学校の対応」を簡単に掲載しております。

またまだ余震が
続き予断を許さな
い状況が続いています。「災
害はいつ起こるか分からない」
ではなく、「災害は必ず起こ
る」という考えをもち、その
時に慌てないよう、ご確認を
よろしくお願いいたします。



お陰様で順調に育っています

